

## 地域包括ケアモデル事業について

### 1 内容

「地域包括ケアシステム構築に向けた提言」で提示されたモデルについて、モデル地区を設定して平成26年度から3年間モデル事業を実施し、地域の特性に応じた具体的なシステムを構築する。

モデルについては、最初にシステムの要となる医療・介護等の関係機関による連携体制を構築し、その後段階的に介護予防、生活支援、住まい対策の取組を進めていく。

### 2 実施市

モデル	箇所数	実施市（対象地域）
地区医師会モデル	3か所	安城市（南中学校区）、豊川市（南部地域包括支援センター地区）、田原市（東部中学校区）
訪問看護ステーションモデル	1か所	新城市（新城市全域）
医療・介護等一体提供モデル	1か所	豊明市（北部地域包括支援センター地区）
認知症対応モデル	1か所	半田市（半田中学校区）

### 3 3年間の主な取組

26年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>関係機関のネットワーク化（関係機関連絡会議、地域ケア会議の開催等）</li> <li>医療と介護の連携（ICTを活用した情報共有、多職種の研修、普及啓発等）</li> <li>認知症に関する多職種の研修、普及啓発〈認知症対応モデル〉等</li> </ul>
27年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>1年目の取組の継続</li> <li>高齢者の社会参加・生きがいと融合した予防の取組（高齢者の介護予防のための通いの場を、元気な高齢者にボランティアとして参加してもらいながら開催等）</li> <li>生活支援（見守りを含む）の強化策の取組の検討</li> <li>要介護等の高齢者の住まいの課題に対する具体策の検討</li> <li>認知症に対応した新たな取組（認知症カフェの設置等）〈認知症対応モデル〉等</li> </ul>
28年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>1、2年目の取組の継続</li> <li>高齢者の社会参加を含む健康づくりリーダー、食生活改善推進員等を活用した予防の取組</li> <li>生活支援（見守りを含む）の強化策の実施</li> <li>要介護等の高齢者の住まいの課題に対する具体策の実施</li> <li>認知症に対応した取組の充実（認知症カフェの運営等）〈認知症対応モデル〉等</li> </ul>

### 4 普及啓発

モデル事業の進捗状況等について、他の市町村や関係機関等にお知らせするため、圏域保健医療福祉推進会議において報告を行うとともに、10月に中間報告会を開催した。

今後、年度末には、モデル事業の2年目の実施状況や、そこで明らかになった課題等を、他の市町村や県民の皆様方へお知らせするための報告会を開催し、地域包括ケアシステム構築に向けた取組を県内各地域に広めていく。

#### ○圏域保健医療福祉推進会議における説明

開催日 平成27年8月21日（金）～9月10日（木）

場 所 県保健所等（12の医療圏で実施）

出席者 市町村職員、愛知県医師会会員、医療・介護・福祉等団体関係者等

#### ○中間報告会

開催日 平成27年10月29日（木）

場 所 ウィルあいち 3階 大会議室

出席者 市町村職員、愛知県医師会会員、医療・介護・福祉等団体関係者、地域包括支援センター職員等148名

#### ○活動成果報告会

##### 【東三河地区】

開催日・時間 平成28年3月23日（水） 午後1時～午後4時（予定）

場 所 豊橋市公会堂 大ホール（600席）  
（豊橋市八町通2-22、市電 市役所前から徒歩1分）

内容（予定）

- モデル事業実施市の活動成果報告（豊川市、田原市、新城市）
- 三重県四日市市の地域包括ケアの取組に関する講演

##### 【尾張・西三河地区】

開催日・時間 平成28年3月24日（木） 午後1時～午後4時（予定）

場 所 名古屋市中小企業振興会館（吹上ホール） メインホール  
（430席）

（名古屋市千種区吹上二丁目6番3号、地下鉄桜通線  
吹上駅から徒歩5分）

内容（予定）

- モデル事業実施市の活動成果報告（安城市、豊明市、半田市）
- 東京都武蔵野市の地域包括ケアの取組に関する講演